

中学3年生の保護者の皆様へ



ちょっと待って!!



子どもにスマートフォンやケータイを持たせる場合は

必ず

フィルタリングとルールづくりを!!



それでも、まだまだ危険性があります!

ネットいじめ

ブログ・プロフや掲示板への誹謗・中傷などの書き込みによるいじめがあります。それがトラブルや事件に発展する可能性があります。



ケータイ依存

夜遅くまでメールやインターネットに夢中になったり、学習中や食事中も手放せなくなったりすることがあります。



今はやりのスマートフォンですが、危険性も潜んでいます!

スマートフォンは、これまでのケータイ以上に、パソコンに近い機能を持っています。

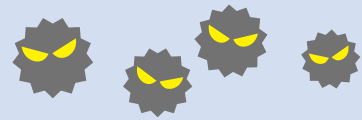
スマートフォンのフィルタリング

スマートフォンは、携帯電話回線のほか、無線LAN(※)を利用してインターネットに接続できます! 無線LANでもフィルタリングを有効にするには、**保護者自身がスマートフォン本体にフィルタリングソフトをインストールする必要があります。**(具体的な設定方法は、販売店で尋ねるか、携帯電話事業者のホームページを参照してください。)

※家庭の無線LANをはじめ、店舗や駅等で提供されている公衆無線LANなどがあります。

個人情報流出のおそれ

スマートフォンは、パソコン同様、様々なアプリ(アプリケーションソフト)を新たにインストールすることができます。中には、ウイルスが仕込まれたアプリやアプリ自体があやしいものもあり、個人情報が流出するなどの被害にあうおそれがあります。**パソコンと同様、ウイルス対策ソフトの利用が必要です。**



無料通話アプリにも注意!

アプリの中には、無料通話ができる機能をもったものがあり、出会いや犯罪目的で利用される可能性があります。

子どもが使用しているアプリをときどき確認することが必要です。



重要!!



有害情報や犯罪被害から子どもを守るためには、フィルタリングが機能しているか、どんなアプリを使っているかなど、**保護者が子どものスマートフォンの使用状況をときどき確認することが必要です。**

親子で話し合って、ルールを決めましょう!

(例)

- フィルタリングをはずさない
- 人を傷つける書き込みはしない
- 危険なサイトにアクセスしない
- ネット上で知り合った人と会わない
- むやみに個人情報や写真を公開しない
- 架空請求やいやがらせ、脅迫等を受けたら必ず相談する
- 使用時間(1日○時間まで)や使用時刻(夜○時以降使用しない)を決める
- 自転車に乗っているときは、ケータイを使わない

ルールづくりのポイント

- ①危険性を子どもとともに理解し、ルールづくりの必要性を伝える。
- ②一方的なルールにならないように、必ず子どもと話し合いながら決める。
- ③ルールを決めて終わりではなく、きちんと守られているか、確認する。



困ったとき、わからないときはご家庭で悩まずに学校や警察にご相談ください。

**石川県警察本部相談ダイヤル
電話 #9110**